

令和5年度 組織重点目標一覧

係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
生涯学習・スポーツ振興係	■スローガン 「生涯学習・生涯スポーツの推進」 ■目 標 誰もが気軽に学習活動やスポーツ活動を行う環境をつくとともに、学校・家庭・地域の連携を通して町民が交流する機会の充実を図る。	1 施設利用者数が250,000人に到達するよう、指定管理者と連携を図る。 2 スポーツイベント参加者数の目標を1,300人（令和4年度 607人）とする。 3 地域とのかかわりを実感している児童生徒の割合の目標を58.0%とする。 4 学校教育の中で活躍する地域協力団体数（個人を含む）について、目標を56団体とする。	新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類へ移行したことにより、学校・家庭・地域と連携を図りながら事業を展開することができ、前年度より町民が交流する機会をつくることはできた。また、設備の不具合により、施設の閉鎖はあったものの、指定管理者との連携により、目標利用者数を上回ることができ、スポーツ活動を行う環境づくりは図れていると捉えている。 令和5年度実績（達成水準との差） 達成水準1：158,091人（+41,565人） スポーツイベントの参加者数：818人（-482人） 地域とのかかわりを実感している児童生徒の割合：57.1%（+4.6%） 地域協力団体数（個人を含む）：35団体（-4）	B
文化振興・リフノス係	■スローガン 「豊かな芸術・文化活動の推進」 ■目 標 芸術・文化に接する機会の提供や活動団体の交流を推進する。また、町内の歴史・文化遺産の活用を積極的に図ること町民意識の高揚を図る。さらには町民の豊かな心を育むための読書活動を推進する。	・リフノスの年間利用者数について 目標 149,000人以上 ・郷土資料館体験教室の参加者数について、前年度比5%の増加を図る。 目標 624人（令和4年度の参加者数594人） ・郷土資料館SNS（主にInstagram）における発信数について、前年度比5%の増加を図る。 目標 193件以上（令和4年度の発信数184件） ・図書資料の貸出冊数 目標 274,800冊以上	・リフノスの年間利用者数 実績 242,730人 ・郷土資料館体験教室の参加者数 実績 262人（令和4年度の参加者数594人） ・郷土資料館SNS（主にInstagram）における発信数 実績 183件 ・図書資料の貸出冊数 実績 302,619冊	B